

日中国交正常化50周年記念

「響け大空へ」コンサート&交流 in 飯田家を開催

横浜日本中国友好協会

10月10日（月祝）港北区の飯田家（会長宅）庭園で、心配していた雨も上がり60名余の参加で開催した。

飯田会長の歓迎の挨拶の後、このコンサートをプロデュースした王 銀鈴さんの進行で開演した。琵琶奏者劉 丹と二胡奏者シュウミンの二重奏、日中双方の曲目のソロ演奏、その音色に聞き入った。

収穫の情景を表現した朱自清（作）の「秋」の朗読に続いて、バスバリトン歌手鐘 皓による草原情歌、荒城の月など広々とした庭園に

歌声が澄み渡った。最後に「赤とんぼ」を会場の皆さんと一緒に合唱し、上海会場へと引き継いだ。



<左からシュウミン・劉 丹・鐘 皓>



<オンラインで挨拶する留日分会の臧会長>

上海会場（上海市留学人員の家）からは、上海市欧米同学会留日分会の臧广陵分会会長からの挨拶、日本語と中国語での詩の朗読、これまでに相互交流のある30余名の皆さんらによる「友誼地久天長」の合唱で更なる友好交流の表明があった。最後に留日分会の呉霞琴副会長から上海での再会と交流を歓迎する挨拶があり、上海からのオンラインによる交流を終えた。

庭園での昼食、交流の後、飯田会長から飯田家の歴史、表門や母家（横浜市指定文化財）に関するトークがあり、盛会のうちに日中国交正常化50周年記念事業を終えた。



会場の飯田家・庭園>



<庭園で昼食、交流・建物は表門>



<「友誼地久天長」の合唱・上海会場から>